



# 荻窪消防団だより

第6号  
令和5年6月10日  
編集：荻窪消防署  
本署（石本）

現役団員に直撃！荻窪消防団ってどんなところなの？

はじめまして！今回荻窪消防団だよりを担当させていただきました。石本と申します。現在、荻窪消防団では、新入団員を募集しています。そこで実際に、荻窪消防団で活躍されている現役消防団員の方に直接お話を伺って、消防団員の良いところや魅力、やりがいなどを教えてもらいました。

今回は第6分団から、親子で都民の命を守る消防団員の岡島親子へのインタビューです。

## 消防団員になるには？

消防団員は、普段は様々な仕事についている人たちが、災害時に消防活動を行う非常勤の特別職の公務員です。入団資格は、18歳以上の健康な方で、管轄区域に居住・勤務・通学している方であれば入団できます。



岡島親子消防団員にインタビュー



〈荻窪消防団第6分団 岡島卓代さん 岡島健さん〉

団員プロフィール(岡島卓代さん)  
入団歴：2年  
職業：大学生

団員プロフィール(岡島健さん)  
入団歴：12年  
職業：会社員

(卓代さんへ)

消防団の入団を決めたきっかけは。

父の影響が大きいです。小さい頃から、父に連れられ消防団の集まりに行く機会が多くありました。子供の私が不安そうにしていると、第6分団の方々が、優しく声をかけてくれたり、遊んでくれたりして、私を可愛がってくれたことがありがたく、今でも印象に残っています。

(健さんへ)

親子で消防団員になって良かったところはありますか。

親子での会話が増えたことが一番の良かったところだと思います。

(健さんへ)

消防団員としてのやりがいを教えてください。

防災訓練や救命講習などの活動後に『いつもありがとうございます。』と住民の方々にお礼を言われたときに、信頼されているんだと感じるとともに、今後も更に地域貢献したいという気持ちで、強く沸いて来て、団員としてのやりがいを感じます。

(卓代さんへ)

入団する前に不安だったみたいですが入団後に気持ちの変化はありましたか。

最初は、人間関係的にコミュニケーションを取れるか不安でした。しかし、操法訓練の時などに、親切にアドバイスをいただき、そこから会話が生まれ、不安はなくなりました。

(親子へ)

今後、親子団員として活かしていきたいことはありますか。

親子の関係だと、気軽に若い人の意見を聞いたり、ベテラン団員の意見を共有することができると思っています。この関係性を活かして、様々な意見を尊重し、共有し合える消防団にしたいと思っています。消防団員は、近い将来に起こるとされる大地震の際に、地域や自分の大事な人を守るために役立つ知識や技術を身に付けることができます。また、責任とやりがいを感じることも出来ます。是非、地域住民の方々の入団をお待ちしています。

**荻窪消防団募集中**

入団資格  
18歳以上の健康な方  
荻窪消防団の区域に居住・勤務・通学している方  
詳しくは荻窪消防署HPをご覧ください。

荻窪消防団

03-3395-0119 内線320

入団のご相談は、荻窪消防署防災安全係までお問い合わせください。

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/hp-ogikubo/syoboudan.html>

★次回は第7分団の紹介です。  
(担当は久我山出張所)

詳しく知りたい！実は**オトク**？！な消防団のハナシ

**特別区学生消防団活動認証制度**とは？

→就職活動を支援するための「地域貢献の証」です！

学生の皆さんが消防団に入団して活動をする、「特別区学生消防団活動認証状」の交付を受けることができます。この認証状を企業に提出すると、消防団員として**地域に貢献**した実績をアピールできます。社会貢献もできて、就職活動でのアピールにも役立つ消防団で、思い出を作ってみませんか？